

# PTA 活動における 新型コロナウイルス感染症対応ガイド

2020 年 7 月 10 日

札幌市 PTA 協議会

## もくじ

|                           |    |
|---------------------------|----|
| はじめに                      | 2  |
| 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とは  | 3  |
| COVID-19 感染経路 COVID-19 症状 | 4  |
| 感染症とは                     | 5  |
| コロナウイルスとは                 | 6  |
| 手指の洗い方                    | 7  |
| 手指消毒の行い方                  | 8  |
| マスクの着用について                | 9  |
| 換気について                    | 10 |
| 新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法      | 11 |
| 消毒液の作り方                   | 12 |
| 清掃のポイント                   | 13 |
| 「新北海道スタイル」安心宣言            | 14 |
| PTA 活動における感染防止策           | 15 |
| 場面ごとの対応                   | 16 |
| 最後に                       | 19 |
| 参考サイト                     | 20 |

## はじめに

2019 年 12 月に中国・武漢市で報告された新型のコロナウイルスは瞬く間に世界中に拡がり世界的大流行を引き起こしています。日本国内でも非常事態宣言が発出されるなど大きな影響を受けています。これまでのデータから、この未知のウイルスのことが少しずつ分かってきました。しかし、依然として治療薬やワクチンはなく、今もなお、世界中で感染が拡大しています。

日本国内においては感染爆発を抑え、一定の推移で感染者数を抑えています。しかし、次の感染拡大の波が来ないという保証は無く予断を許さない状況が続いています。

このウイルスの終息にはまだまだ時間がかかると言われています。そのため、これからしばらくの間はウイルスと共に生活することが必然となります。日本では「新しい生活様式」で生活していくことが提唱されています。

このような中、子どもたちの学びや健やかな成長のために様々なサポートが必要です。このような時だからこそ、子どもたちをしっかりとサポートしていくことが大切です。

本ガイドは「新しい生活様式」に沿って PTA 活動を行う際に、参加者が守るべき感染防止の方法や会場の設営方法、さらに感染を防止するためにおさえておきたい基本的なポイント等について記載されています。日頃の PTA 活動や家庭での感染防止にご活用いただければ幸いです。

本ガイドは現段階での関係機関の情報を基に作成されています。今後の感染状況や専門家の最新の知見により必要な見直しを行う場合があります。

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とは

2019年に発生した新型コロナウイルスによる感染症です。COVID-19「コビット・ナインティーン」とは **Corona**virus：コロナウイルス、**D**isease：疾病、20**19**年を表しています。COVID-19の原因ウイルスはSARS-CoV-2です。

2019年12月に中国武漢地方で原因不明の重篤肺炎が発生し、新型コロナウイルスが検出されました。2月11日にWHOは新型コロナウイルス感染症をCOVID-19と命名し、ウイルス表記をSARS-CoV-2としました。ウイルスは瞬く間に世界中に拡がり、3月12日にWHOはパンデミック（世界的大流行）を宣言しました。

日本国内においては1月16日に国内初の肺炎患者が発生しました。1月28日に国の指定感染症に指定されています。その後、国内での患者数が増加し、4月7日に7都府県に対し特別措置法に基づく緊急事態宣言が発出されました。4月16日からは緊急事態宣言の地域を全国に拡大しました。5月25日に全国の緊急事態宣言は解除されました。

北海道内においては1月28日に第1例目の患者が報告され、その後、全道の広い範囲で感染が確認されました。2月28日に北海道知事による北海道独自の緊急事態宣言が発出されました。この緊急事態宣言は3月19日をもって終了しました。4月16日に全国の都道府県に対し、特別措置法に基づく緊急事態宣言が発出され、北海道は感染者数の状況から特別警戒都道府県に位置付けられ重点的な対策が求められました。5月25日に国の緊急事態宣言が解除され、北海道も解除されました。

札幌市内の小中学校では2月28日から3月6日まで臨時休業となりました。その後3月13日まで延長が決定しました。その後さらに延長され、春季休業の開始日の前日まで臨時休業となりました。春季休業後、4月から新学期が始まりましたが感染者が増加し、4月14日から5月6日まで臨時休業となりました。その後延長され5月10日まで臨時休業、さらに延長され5月31日まで臨時休業となりました。6月1日から12日まで分散登校が行われました。15日からは通常登校に戻っていますが、休業中に行えなかった授業を補う形でカリキュラムが組み替えられています。

## COVID-19 感染経路

人から人へ感染します。

- ① 接触感染：人→人、人→物→人と接触することによりウイルスがうつる。
  - ② 飛沫感染：咳やくしゃみを浴びてうつる。  
※マイクロ飛沫による感染：大声で話すとマイクロ飛沫ができ、空気中に 20 分ほど漂う。
- ✓ SARS-CoV-2 ウイルスは段ボールの表面で 24 時間、プラスチックの表面で 72 時間生存します。(厚生労働省 7 月 3 日版)
  - ✓ 国内で感染が確認された方のうち 80%の方は他の人に感染させています。(厚生労働省 7 月 3 日版)

## COVID-19 症状

- 発熱
  - 咳
  - 息苦しさ
  - 疲労感
  - 悪寒
  - 筋肉痛
  - 頭痛
  - 喉の痛み
  - 味覚障害
  - 嗅覚障害
  - 吐き気
  - 下痢
- ✓ 全く無症状の方もいます(厚生労働省 7 月 9 日(空港検疫))。感染から発症までは 1～12.5 日、多くは 5～6 日とされています(厚生労働省 2 月 7 日改訂版)。

## 感染症とは

感染症：体内に侵入した病原体によって症状がでる病気です。

病原体は大きさや構造によって分類されます。

- 細菌：単細胞生物。栄養源があれば複製し増えていくことができる。
- ウイルス：自分で細胞を持たないため他の細胞に入り生きていきます。
- 真菌：カビの総称。
- 寄生虫：寄生生物のうち動物に分類されるもの。

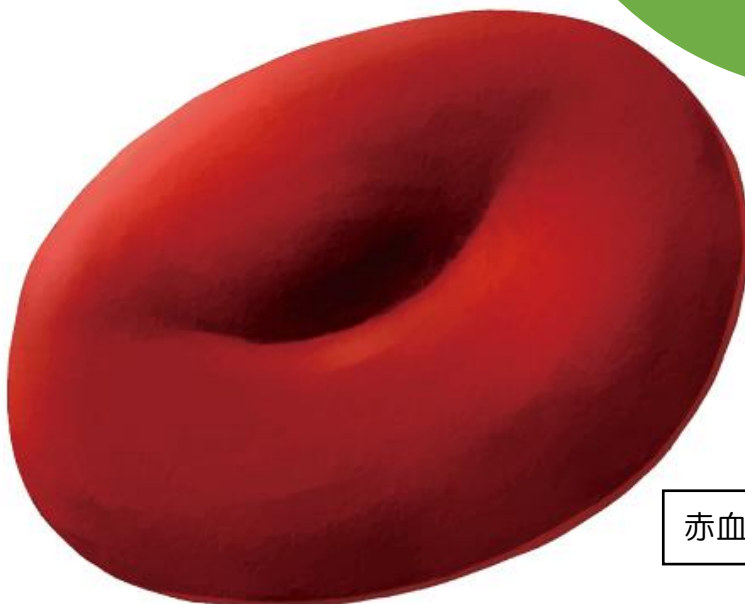
ウイルス 0.1  $\mu\text{m}$



細菌 1  $\mu\text{m}$



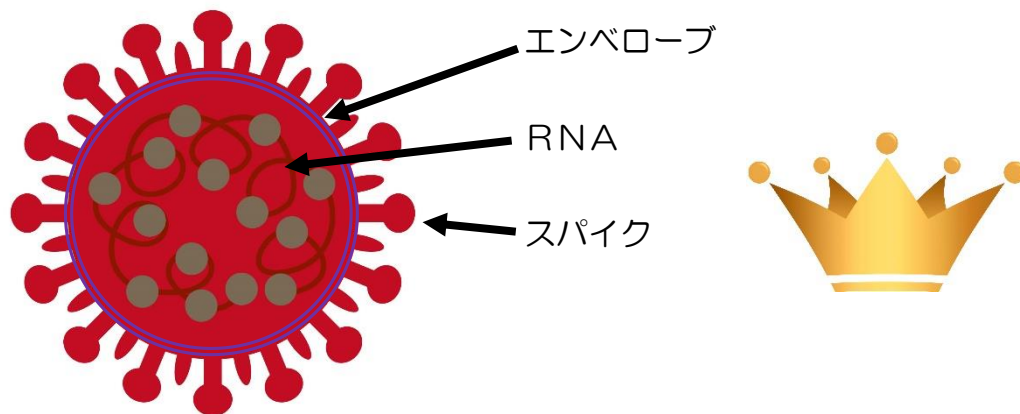
真菌 7  $\mu\text{m}$



赤血球 8  $\mu\text{m}$  厚さ 2  $\mu\text{m}$

## コロナウイルスとは

直径が約 100 nm (0.1  $\mu\text{m}$ ) で表面には 20 nm 程の突起があり、その見た目が王冠（ギリシャ語でコロナ）に似ていることからその名前がつけられました。エンベロープ（脂質二重膜）の中に RNA のゲノムがあり、表面にはスパイク（タンパク質の突起）があります。



消毒の際には石鹼の界面活性作用やアルコールの脂質を溶かす作用によりエンベロープを破壊します。

ヒトに感染するコロナウイルスは現時点で 7 種類確認されています。

| ウイルス名      | 病名       | 発生（年）     | 発生地域   | 宿主動物      |
|------------|----------|-----------|--------|-----------|
| HCoV-229E  | 風邪       | 毎年        | 世界中で蔓延 | ヒト        |
| HCoV-OC43  |          |           |        |           |
| HCoV-NL63  |          |           |        |           |
| HCoV-HKU1  |          |           |        |           |
| SARS-CoV   | SARS     | 2002～2003 | 中国広東省  | キクガシラコウモリ |
| MERS-CoV   | MERS     | 2012～     | 中東地域   | ヒトコブラクダ   |
| SARS-CoV-2 | COVID-19 | 2019～     | 中国武漢市  | 調査中       |

## 手指の洗い方

- ① 腕時計や指輪を外す
- ② 手指を水で濡らす
- ③ せっけん液を適量手の平にとる
- ④ 手の平と手の平をこすり合わせよく泡立てる
- ⑤ 手の甲をもう片方の手の平でもみ洗う（両手）
- ⑥ 指を組んで両手の指の間をもみ洗う
- ⑦ 親指をもう片方の手で包みもみ洗う（両手）
- ⑧ 指先をもう片方の手の平でもみ洗う（両手）
- ⑨ 両手首までもみ洗う
- ⑩ 流水でよくすすぐ
- ⑪ ペーパータオルでよく水気をふき取る
- ⑫ ペーパータオルで蛇口を閉める



こすり合わせる



甲を洗う



爪を洗う



指の股を洗う



親指の付け根を洗う



手首を洗う

- ✓ ウイルスのエンベロープをせっけん液で破壊しウイルスを死滅させる。
- ✓ 水洗いのみでも効果はあるため、せっけんが無い場合は水洗いのみで行う。
- ✓ 水洗い15秒でウイルス残存率は1%、60秒せっけん洗い15秒すすぎで0.001% （森功次他：感染症学雑誌、80:496-500, 2006）



## 手指消毒の行い方

- ① 腕時計や指輪を外す
- ② 消毒液を適量手の平にとる
- ③ 手の平と手の平をこすり合わせる
- ④ 指先をもう片方の手の平でこする（両手）
- ⑤ 手の甲をもう片方の手の平でこする（両手）
- ⑥ 指を組んで両手の指の間をこする
- ⑦ 親指をもう片方の手で包みねじりこする（両手）
- ⑧ 両手首までこする
- ⑨ 乾くまでこすり合わせる

### 手指の消毒方法



- ✓ 手指消毒剤はアルコール濃度60%～95%のものが推奨です。（経済産業省  
7月6日版）

## マスクの着用について

- 表裏の確認。
  - ノーズフィットを鼻に合わせた時にマスクのプリーツが下向きの方が表です。プリーツが上向ではプリーツの隙間にゴミが溜まります。
- 鼻とマスクの隙間を作らないように密着させる
  - ノーズフィットを鼻の形状にあわせるように曲げる
- マスクを顎の下まで伸ばして装着する。
- マスクを外す際は紐にのみ触れて外す。
- 換気が良く、他人との距離を十分にとれる場所では、マスクを外し休憩し、体への負担を軽減する。
  - マスクを着用していない場合と比べて、心拍数、呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。
- 運動など体に負荷がかかる時はマスクを外す。
- 屋外で他人との距離が2m以上ある場合はマスクを外す。
- 脱水に気づきにくくなるため小まめに水分補給する。
  - マスクにより喉の渇きが少ないため、身体の水分不足に気づきにくくなります。
- × 顎にマスク
  - 顎に付着したウイルスがマスクの内側に付いてしまう。
- × 鼻だしマスク
  - 鼻からウイルスが侵入する。
- × マスクの表面に触れる
  - マスクの表面は汚れているため触らない。

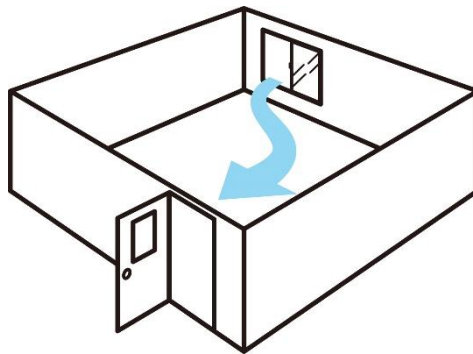
### ～マスクについての経緯～

世界保健機関（WHO）は症状がある人に限定してマスクの着用を推奨してきましたが、6月5日にWHOは指針を改定し、流行地や人同士の距離をとることが難しい場合は他人に感染させないためにマスクの着用を推奨しました。また、アメリカ疾病予防管理センター（CDC）も4月3日に改訂し、マスクの着用を推奨し、医療用マスクの不足を防ぐため、一般市民には医療用ではない布マスクの着用を推奨しました。これらは新たな研究結果である「発症前の無症状の時から周囲にうつしている」というデータからです。

日本でも「新しい生活様式」として、無症状でも人との距離が十分取れない場合はマスクの着用が推奨されています。

## 換気について

- ✓ マイクロ飛沫による感染を防ぐために密閉空間を作らないようにする。
- ✓ 30 分に 1 回以上は換気をする。
- ✓ 窓と反対側の扉（窓）の 2 か所を開けて空気の流れを作る。
- ✓ 窓のない部屋や、窓の開閉ができない場合は出入り口を閉じずに密閉空間を作らないようにする。
- ✓ 換気扇など換気装置は常に作動させておく。
- ✓ エアコンは部屋内の空気の循環のみであるため換気していることにはならない。（一部換気機能のあるエアコンもある）
- ✓ イベント等で窓のないホール等を借りる場合は建物の換気について施設管理者に確認し、適切な措置をとる。



- ✓ 乗り物乗車時について
    - 接触感染防止のために混雑（車両）を避ける。
    - 飛沫感染防止のためマスクを着用する。
    - マイクロ飛沫については換気が優れているため感染リスクが低いとされている。  
＜空気が入れ替わるまでの時間＞（国土交通省）
      - 航空機・・・・・・・・・・3 分
      - 新幹線、特急車両・・6～8 分
      - 通勤型鉄道車両・・・・5～6 分
      - 観光バス・・・・・・・・・・5 分
      - 路線バス・・・・・・・・・・3 分
- ※新生活様式に沿った一般的な運航状態での時間

## 新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法（経産省 7 月 6 日版）

### ○ 手指用

- せっけん・ハンドソープによる手洗い
- アルコール（60%～95%）

### ○ 物品用

- アルコール（60%～95%）
- 熱水（80度のお湯で10分間）
- 塩素系漂白剤等（次亜塩素酸ナトリウム 0.05%以上）
- 家庭用洗剤等（界面活性剤・第4級アンモニウム塩）
  - 住宅・家具用洗剤は製品に記載された使用方法に従って使用する
  - 台所洗剤は 100 分の 1 に薄めて使用する
  - 水 500ml に台所用洗剤小さじ 1 杯（5 g）を混ぜる
  - 洗剤の成分表で有効成分を確認する

#### ＜洗剤の有効成分＞

- ・ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%）
- ・ アルキルグリコシド（0.1%）
- ・ アルキルアミンオキシド（0.05%）
- ・ 塩化ベンザルコニウム（0.05%）
- ・ 塩化ベンゼトニウム（0.05%）
- ・ 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%）
- ・ ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%）
- ・ 純石けん分（脂肪酸カリウム）（0.24%）
- ・ 純石けん分（脂肪酸ナトリウム）（0.22%）

- 次亜塩素酸水（6月25日検討委員会最終報告）
  - （拭き掃除用）有効塩素濃度 0.008%以上のもの
    - ✓ 汚れをあらかじめ落とし、十分な量の次亜塩素酸水でモノの表面をヒタヒタに濡らし、拭き取る。
  - （流水でかけ流す場合）有効塩素濃度 0.0035%以上のもの
    - ✓ 汚れをあらかじめ落とし、流水でかけ流し、拭き取る。

## 消毒液の作り方

### ○ 次亜塩素酸ナトリウム

※注意

- ✓ 換気してください。
- ✓ 手袋を着用してください。
- ✓ 他の製品と混ぜないでください。



| メーカー（ブランド）             | 商品名                    | 作り方                                                                                                   |
|------------------------|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 花王                     | ハイター<br>キッチンハイター       | 水 1ℓ に 25ml<br>（キャップ 1 杯）<br>※次亜塩素酸ナトリウムは一般的にゆっくりと分解し濃度が低下していきます購入後 3 か月以内の場合は水 1ℓ に 10ml（キャップ 1/2 杯） |
| カネヨ石鹼                  | カネヨブリーチ<br>カネヨキッチンブリーチ | 水 1ℓ に 10ml<br>（キャップ 1/2 杯）                                                                           |
| ミツエイ                   | ブリーチ<br>キッチンブリーチ       | 水 1ℓ に 10ml<br>（キャップ 1/2 杯）                                                                           |
| イオン<br>（トップバリュ）        | キッチン用漂白剤               | 水 1ℓ に 10ml<br>（キャップ 1/2 杯）                                                                           |
| 西友、サニー、リヴィン<br>（きほんのき） | 台所用漂白剤                 | 水 1ℓ に 12ml<br>（キャップ 1/2 杯）                                                                           |
| セブン&アイ<br>（セブンプレミアム）   | キッチンブリーチ               | 水 1ℓ に 10ml<br>（キャップ 1/2 杯）                                                                           |

※上記は一例です。パッケージやHPを参照ください。

### ○ 台所用洗剤で代用する場合

水 500ml に台所用洗剤 小さじ 1 杯（5 g）を混ぜる

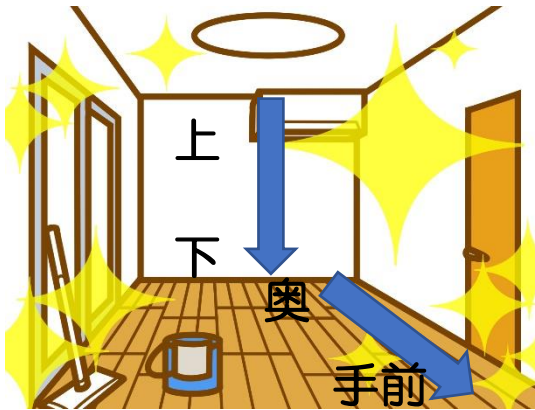
## 清掃のポイント

### ✓ コンタクトポイント（皆がよく触る場所）を重点に拭く

◇ ドアノブ、スイッチ、机・・・

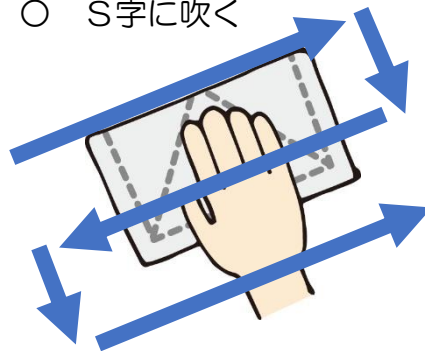
### ✓ 清掃順序

- ◇ 上から下
- ◇ 奥から手前
- ◇ 綺麗な方から汚れている方へ
- ◇ 常に一方通行



### ✓ 机の拭き方

◇ ○ S字に吹く



× 往復ワイパー方式は行わない



### ✓ バケツの消毒液を使う場合

- ◇ オフロケーション方式で行う（タオルを複数枚用意する）
  - タオル→消毒液→拭く→使用済みへ
  - × タオル→消毒液→拭く→消毒液→拭く→・・・

## 「新北海道スタイル」安心宣言

新型コロナウイルス感染症は無症状や軽症の人であっても感染を拡大させてしまう可能性があります。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するためには、自らを感染から守るだけではなく、自らも感染者であるかもしれないという対応が必要です。ウイルスの終息宣言やワクチン・治療薬の供給が行われるまでは感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」での生活を続けていく必要があります。



### 「新北海道スタイル」安心宣言

札幌市PTA協議会は、  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、  
**「7つの習慣化」**  
に取り組めます！

1. マスク着用や手指衛生に取り組めます。

- ・ マスク着用・小まめな手洗い・手指消毒



マスク着用・  
手洗いを徹底します

2. 健康管理を徹底します。

- ・ 毎日の健康チェック



健康管理を  
徹底します

3. 定期的な換気を行います。

- ・ 換気の悪い密閉空間を作らない



こまめに換気します

4. 定期的な消毒・洗浄を行います。

- ・ 消毒剤の設置・定期的な清掃



消毒・洗浄します

5. 接触機会を減らすことに取り組めます。

- ・ 人と人の距離（2m程度）の確保



一定の距離を  
とっています

6. 咳エチケットや手洗いを呼びかけます。

- ・ マスク着用・手指消毒のお願い



お咳エチケット・  
手洗いを徹底します

7. 協議会の取り組みをお知らせします。

- ・ ホームページ等でのお知らせ



取組を  
お知らせします

 札幌市PTA協議会

## PTA 活動における感染防止策

### ◎「新しい生活様式」の遵守を基本とする

#### ○ マスクを着用する

- 人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する
- 換気が良く、他人との距離を十分にとれる場所では、マスクを外し休憩し、体への負担を軽減する
- マスク着用時は強い負荷や運動は避ける
- 屋外で他人との距離が2m以上ある場合はマスクを外す
- 脱水に気づきにくくなるため小まめに水分補給する

#### ○ 小まめに手洗を行う

- せっけんを使用し正しい手洗い方法で洗う
- せっけんが無い場合は流水で洗う

#### ○ 小まめに手指消毒を行う

- アルコール消毒剤を使用し正しく行う

#### ○ 毎日の体調管理を行う

- 発熱や体調がすぐれない時は参加を控える

#### ○ 定期的な換気を行う

- 常に換気を行い、密閉空間を作らない
- 二か所を開放することにより空気の流れを良くする

#### ○ 定期的な清掃・消毒作業を行う

- 正しい清掃方法で行う
- 適切な消毒薬を使用する

#### ○ ソーシャルディスタンスを確保する

- 人と人との距離を2m（最低 1m）確保する

#### ○ 可能な限りテレ（遠隔）ワークを活用する

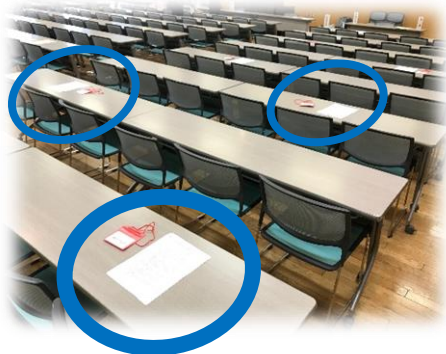
- オンライン会議システムの活用



## 場面ごとの対応ガイド

### ○ 会議の行い方

- 参加人数に対して十分余裕のある部屋を使用する（定員の半分未満）
- 窓と反対側の扉を開けておく（会議中も）
- 事前に消毒作業を行う
- 事前準備は最低限の人数により距離をとって行う
- 参加者の入り口に手指消毒剤を用意する
- 参加者の席の間隔を2m以上（最低1m）空けて設定する
- 参加者の座る席を指定し、どこにだれが座ったのかを把握しておく（感染者が出た場合の調査をスムーズに行うため）
- 参加者の入場時には体調についての確認、手指消毒のお願い、マスク着用のお願いをし、席の場所を案内（伝える）する。発熱や体調のすぐれない方の参加はご遠慮いただく
- マイクを使用する場合はマイク（ヒト）→消毒→マイク（ヒト）とする
- 会議内容を精査し速やかに行えるよう心がける
- 終了後は近距離での会話や接触を避け各自速やかに退出、帰宅する
- 最低限の人数により距離をとって片づけ作業を行う



## ○ 研修会・講演会

- 会場予約の際は、参加予定者数の倍以上の収容人数の部屋を予約する
- 参加者の席の間隔を空け、密接を避ける（席が固定されている場合は間引きも検討する）
- 着席位置を記録しておく（感染発覚後の調査のため）
- 不特定多数の参加者が発生する場合は、参加者登録アプリを活用し感染者（濃厚接触者・感染経路）の特定に協力する
- 参加者が大声を出すような内容は避ける
- マスクを着用する
- 参加者へマスクの着用について事前に説明しておく
- 当日の不測の事態に備え、マスクの予備を用意しておく
- 参加者の体調について確認し、体調の悪い方の参加はご遠慮いただく
- 入場・退場の際は密接にならないように、間隔を空けて移動出来るように誘導する
- 参加者に対し、入場・退場時に手指の消毒を行っていただく
- Web 配信などの人が集まらない方法も検討する

## ○ 移動を伴う活動

- 移動先の感染状況を確認し感染拡大地域への移動は避ける
- 落ち着いた行動が出来るように、スケジュールは余裕をもって計画する
- マスクを着用する
- 小まめに手洗いを行う
- 小まめな手指消毒が行えるよう消毒剤を持参する
- 特に出先では様々なコンタクトポイント（ドアノブやエレベーターのスイッチ等）へ触れることが多いため、小まめな手洗いと小まめな手指消毒を行う。
- 混んでいる場所は避ける
- 車内では人と人との距離が近くなるため会話は出来るだけ控える
- 移動先でも換気に気を付ける
- 参加者の体調について確認し、体調の悪い方の参加はご遠慮いただく

## ○ 学校内での活動

- 学校内への部外者立ち入りが制限されています。PTA は学校の部外者には当たらないとされていますが、学校内への立ち入り（使用）には学校責任者と協議し、学校責任者の指示に従う

## ○ 情報交換会への参加など飲食を伴う活動

- 提供側（ホテル、店舗等）の感染防止対策が十分に行われていることを確認する
- 換気の状態を確認する
- 人と人との距離を十分に空ける。
- 飲食時以外は出来るだけマスクをする
- 会話時はマスクを着用する
- 対面着席をできるだけ避ける
- 握手を避け笑顔で会釈する

## ○ 情報交換会などを設定する場合

- 開催場所（ホテル、店舗等）の感染防止対策が十分に行えることを確認する
- 食事は出来るだけ取り分けて提供していただく
- 換気の状態を確認する
- 人と人との距離を十分に空け、席を設定する
- 飲食時以外は出来るだけマスクの着用をお願いする
- 対面着席は出来るだけ避ける
- 入場・退場の際は密接にならないように、間隔を空けて移動出来るように誘導する
- 参加者の体調について確認し、体調の悪い方の参加はご遠慮いただく
- 参加者に対し、入場・退場時に手指の消毒を行っていただく
- 着席位置を記録しておく（感染発覚後の調査のため）
- 握手を避け笑顔で会釈する

## 最後に

### メディア、SNS

フェイク・デマに流されない。情報の取り扱いには十分注意する。  
新型コロナウイルスについての情報が世界中から家庭の中へ集まってきています。情報化社会の中、世界中の情報が簡単に手に入るようになりました。同時に、情報を受ける時は真実を見抜くことが求められています。また、情報を発信する時は、たとえ拡散だけであっても発信者の責任が問われています。

### 感染者への対応

新型コロナウイルスの影響は感染症を引き起こすだけではなく生活様式や経済など様々なことに影響を与えています。さらには人と人のつながりにも影響を与え、誹謗中傷や偏見、差別ということも起こっています。新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性がある病です。いつどこで感染するかわかりません。誰もが感染を望んではいません。感染した人は必死で病と闘っています。不幸にも感染してしまった人への心無い言葉や行動は誰のためにもなりません。私たちが戦う相手は人ではありません。

人類はこれまで数々のウイルス感染症と闘ってきました。最近では2002年のSARS、2012年のMERSと、新たなウイルス感染症と闘ってきました。そして今、COVID-19と闘っています。この先も子どもたちは新たなウイルス感染症と闘い克服していかなければなりません。その時のために、自らと社会全体が共に生き抜いていくための力が必要です。今、私たちが子どもたちに教えてあげられることはたくさんあります。買い占めや転売、誹謗中傷や偏見、差別は将来を生き抜く子どもたちのためにはなりません。私たち大人は正しく情報をとらえ、適切な判断と責任ある行動をもって、この危機を乗り越えていかなければなりません。

札幌市PTA協議会は感染拡大の防止と「子どもたちの将来に責任の持てる社会をつくる」ための責任ある行動を持って、子どもたちの健全育成に全力で取り組んでまいります。

札幌市PTA協議会  
会長 土田 修

## 【情報サイト】

世界保健機関（WHO） <https://www.who.int/>  
アメリカ疾病予防管理センター（CDC） <https://www.cdc.gov/>  
内閣府 <https://www.cao.go.jp/>  
厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/>  
経済産業省 <https://www.meti.go.jp/>  
国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/>  
文部科学省 <https://www.mext.go.jp/>  
北海道 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>  
札幌市 <https://www.city.sapporo.jp/>  
国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/>  
一般社団法人 日本公衆衛生学会 <https://www.jsph.jp/>  
一般社団法人 日本渡航医学会 <https://plaza.umin.ac.jp/jstah/index2.html>  
一般社団法人 日本環境感染学会 <http://www.kansensho.or.jp/>